## 【収益力改善⇒経営革新】支援事例③



### 新製品開発とリサイクル材の再利用に よる高収益モデルへの転換事業

## 🕝 相談内容・支援に至った経緯

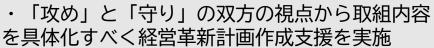
- ・プラスチックの射出成型を行う企業(文房具・スマートフォンスタンド、ノベルティーなど)
- ・鉄道向けグッズ、玩具・教材向けタイヤシリー ズの付属商品の製作など新たな事業機会が存在
- ・原材料の価格高騰による収益性低下が課題
- ・現工場の契約更新による移転を控え、収益力向 上、資金繰りの改善は急務
- ・青木信用金庫の紹介で経営行動計画の作成に取組むなど、まずは収益力改善支援に着手した

#### 【企業概要】

事業所名 (有) 浅野製作所 業種 製造業 従業員数 3名



### 支援内容・ポイント



- ・「攻め」の視点では、小規模事業者持続化補助 金を活用し、タイヤ付きシャーシの試作開発、販 売促進ツールとしてのチラシの作成を行った
- ・「守り」の視点では、リサイクル粉砕材の20% が廃棄に回っているという点に着目し、シリン ダーに改良を加えた新射出成型機を導入(埼玉県原 材料価格高騰対策支援事業補助金を活用)。

# ○ 支援の効果・成果

- ・収益力改善支援にとどまらず、今後の成長を見据えて経営革新計画にも取り組んだ
- ・経営革新計画をベースに攻めと守りの両面から公的施策を活用し、有利に事業を進めることができた
- ・3年以内に売上高10,000千円アップ、製造原価5%引き下げを見込み、収益性の大幅改善を目論む
- ・埼玉県障害者就労施設パートナーに登録し、障害者の就労支援にも力を入れている
- ・経営者自身が計画作成に取組み、課題解決の自走化を実現するプロセスコンサルテーションを実施した

#### 相談者の声

- ・事業計画を作成したことにより、何に、どう取り組めばいいか、理解が進みました
- ・計画実施の過程で様々な補助金を活用できたことにより、事業を円滑に進めることができました